

ボランティア通信

この夏、いつもと違う特別な体験をしてみませんか？



高齢者施設でのイベントに参加



障がい者施設でパン作り作業体験



ボランティア団体で AED 体験

今年から親子で参加できる
ボランティアができました！



夏のチャレンジボランティア講座 参加者募集

ボランティアについての講座を受講し、市内の高齢者・障がい者・児童施設やボランティア団体で実際の活動に挑戦する「チャレンジボランティア講座」の参加者を募集します。

約20の施設・ボランティア団体の中から自分のやりたいこと・できることを探して、ボランティア活動にチャレンジできます。

参加についての詳しい内容は、次ページに掲載しています。今年は親子で参加できるプログラムを準備しています。

興味のある方は、ぜひご確認ください。

夏のチャレンジボランティア講座 参加者募集

地域でボランティア活動をしてみたい7歳（小学1年生）から概ね20歳代の人、その親をサポートする講座です。（小学3年生未満は保護者同伴が必要です。）ボランティアについて学び、希望者には高齢者福祉施設や障がい者福祉施設、保育園、ボランティア団体での活動を紹介します。



参加に向けた③ステップ

ステップ① 説明会に参加する

7/1(火)～8/8(金)

「ボランティアのきほん」をオンラインで学ぶ

- お家でみる場合

⇒7/1（火）からYouTubeでみることができます。
社協のYouTubeはホームページ（右のQRコード）にリンクがあります。



社協 HP

- ボランティアセンターでみる場合

⇒7/10（木）から平日 午前9時～午後4時
電話で連絡してからきてください。

ステップ② ボランティアを選ぶ

7/10(木)～8/8(金)

平日 午前9時～午後4時30分 電話で連絡してからきてください

※この時間にまにあわない場合は、電話で相談してください

- ボランティアセンターで、やりたいボランティアを選んで申し込む。
- アンケートに答える。
- ボランティア保険に入る。（ひとり 350円）
- 施設によって、定員や年齢などの参加条件があります。先着順です。

ステップ③ ボランティアする

8/1(金)～8/31(日)

場所：市内の福祉施設やボランティア団体（公共施設）

- ボランティアする施設の注意事項を聞く（オリエンテーション）。
- ボランティア活動をして、人の役に立つ。楽しむ。
- アンケートに答える。
- もっとボランティアをしたい時は、ボランティアセンターに相談をする。

地域協働事業について（企画・アイデア募集）

地域内の多様化した困りごとに対し、社協とボランティア団体や市民活動団体、福祉施設など多様な主体が、目的と目標を共有し、ともに力を合わせて課題の解決をすすめる事業です。ひとつのグループ・団体では解決できない課題、市民が主体的に福祉活動に取り組む企画や仕組みづくりを社協もともに考え、実践する取り組み（講座、イベント、調査研究等）を募集します。



地域協働事業 実施の流れ

① 事前相談

ひとつのグループ・団体では解決できない課題、市民が主体的に福祉活動に取り組む企画や仕組みづくりのアイデアで、「こういうことをしてみたい」「こういうときどうすればいいの？」など、まずはお気軽にご相談ください。

② 目的や目標、目指す成果の共有（話し合い）

申請団体と社協ボランティアセンターが対等な立場で実施するために、お互いが持つノウハウや思い、事業の目的、目標、目指す成果について共有（合意）できるまで話し合います。

③ 申請書類の作成

申請団体は、合意内容を基に申請書を作成・提出します。

【提出書類】

地域協働事業申請書（様式1）、地域協働事業企画書（様式2）、
その他団体の概要がわかる書類（団体の会則や広報資料、活動実績など）

④ 地域協働事業の決定

審査の結果をお知らせします。助成金の交付は実施後です。

⑤ 事業の実施

申請団体と社協ボランティアセンターで、役割分担などの覚書を取り交わし、事業を実施します。

申請団体は、事業にかかった費用の領収証を保管します。

⑥ 実施報告の提出と助成金の交付

申請団体は、事業実施後原則 30 日以内に報告書を提出します。

提出後、助成金を交付します。事業終了後に団体が発行する会報及び決算報告書等に助成を受けて実施した旨を記載してください。

培ったノウハウや他団体とのつながりを、今後の団体活動にご活用ください。

【提出書類】 地域協働事業実施報告書（様式5） ※領収書添付

※実施要綱等の詳細は、

右記のホームページ（QR コード）からご確認ください



お知らせ

講座、セミナーなどのイベント情報、地域の情報です。
各問い合わせ先に直接ご連絡ください。

聞こえの悩み話そう会/聞こえに困っている人とサポーターの会「ひよこ」

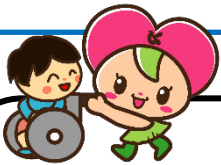
聞こえなくてつらい、補聴器のことで迷っている等、悩みを持つ者同士話せば心も軽くなります。話の内容は、全て文字通訳するので聞こえなくても安心。

日 時：令和7年5月28日（水）午後1時30分～3時30分

場 所：中央町地区センター 1階会議室（中央町6-1-1）

問合わせ先：TEL/FAX 042-439-6689

E-mail 33hiyoko@gmail.com（担当 しらいし 白石）



個人ボランティア登録のご案内

個人ボランティア登録とは、イベントでのお手伝いや特技の披露、視覚障がいの方のガイドヘルプなど、主に単発や不定期のボランティア活動がしたい人を対象とした登録制度です。

興味がある活動内容や活動可能日を登録すると、関連した依頼があった時に条件に合う活動を紹介します。自分に合ったボランティア活動を見つけない人は、お気軽にお問い合わせください。

ボランティア通信に情報掲載しませんか？

ボランティア通信は、ボランティア募集やイベントの情報を掲載する情報紙です。ボランティア情報に特化し、市民の皆さまに情報をお届けすることを目的としています。約1,600部、年5回（5・7・11・1・3月）発行し、市内公共施設や駅、銀行や福祉施設、店舗等で布置する他、登録する個人・団体への送付、イベント等での配布を行っています。

掲載方法について、詳しく知りたい方は下記ボランティアセンターにご連絡ください。

また、ボランティア通信を布置してくださる施設・お店を探しています。

ご協力いただける、またはここに置いてほしいなどありましたら、お知らせください。

東久留米市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒203-0033 東久留米市滝山四丁目3番14番 わくわく健康プラザ2階

電 話 042-475-0739 ファクス 042-476-4545

開所時間 月～金曜 午前8時半～午後5時

E-mail volunteer@higashikurume-shakyo.or.jp

<https://www.higashikurume-shakyo.or.jp/>



社協 HP